防音フェンス すやや 取付説明書

- ●この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。
- ●本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。また、「フェンス用 2 段・3 段柱(控え無し)」の取付説明書 [ME-2023] および「目隠しコーナー継手」の取付説明書 [ME-2029] も合わせて参照してください。
- ●施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- ●この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

注意事項

◎設置場所・位置について

●ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離(はくり)、また排気ガスによる腐食の原因になります。

◎施工時の注意事項

- ●モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- ●アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ●腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接

触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。

- ●埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- ●モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。●養生期間は十分(4日~1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- ●改造・変更をしないでください。
- ●支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないでください。

- ●グラスウールは皮膚に炎症等は起こしませんが、加工および施工作業を行う場合は、皮膚をガードする手袋や長袖の着衣および、保護メガネや保護マスクをご使用ください。
- ●グラスウールの切断加工には、粉じん発生の少ないカッターナイフ 等の手動工具を使用し、電動工具は使用しないでください。

◎注意(設置にあたって)

※フェンスは、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりとしては使用しないでください。

6 5 6 5 6 6 6 6 6 6 6 6

※風当りの強い場所にフェンスを設置する場合は、柱梱包内の取付説明書をご覧ください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示す。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	で使用上の注意とお願い
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用 者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想され ることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示す。

もくじ

梱包明細	. 2
納まり図	
施工前の確認	. 3
柱の設置	. 4
フェンスの取付け	. 5
2-1. 直線部の取付け	. 4
2-2. コーナー部の取付け	. 5
2-3. 下部ふさぎ板の取付け	. б
フェンスの切詰め	. 7
3-1. 上・下胴縁の切詰め	. 7
3-2. フェンスの切詰め	. 8
施工工事店様、販売店様へのお願い	. 8



施工にあたっては、下記の取付説明書を合わせて参 照してください。

●フェンス用多段柱 (控え無し) [ME-2023]

⚠注意

- ●各ボルト・ビス類は、確実に締付けてください。
- ●無理にボルト・ビスを締付けないでください。 破損の原因となります。

梱包明細

- ●施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障の ある損傷が無いか確認してください。
- ●説明書に記載している部材・部品 (ビス含)以外は使用しないでください。

※表内の()は個数を表しています。

梱包名称		梱包内容	
フェンス本体	1 型	アルミパネル本体 (1)・取付説明書 [ME-1633] (1)	
	2型	ポリカパネル本体(1)・取付説明書 [ME-1633](1)	
	3 型	ルーバー調パネル本体 (1)・取付説明書 [ME-1633] (1)	
エンドキャップ		エンドキャップ (4)・φ4×10トラスタッピン1種 (4)	
コーナー継手	上部・中間用	コーナー継手(1)・ビスセット(1)	
	下部用	コーナー継手(1)・ビスセット(1)	
下部ふさぎ板		下部ふさぎ板(1)	
下部ふさぎ板用部品セット		下部ふさぎ板取付金具 (2)・下部ふさぎ板固定金具 (2)・下部ふさぎ板連結金具 (1) φ 4 × 8 トラスタッピン 3 種 (4)・φ 4 × 19 セルフドリリングビス (4) M6 × 14 六角ボルト (6)・M6 用平座金 (6)・M6 用バネ座金 (6)・M6 袋ナット (6) 下部ふさぎ材エンドキャップ (左右各 1)・φ 4 × 10 皿ビス (4)	

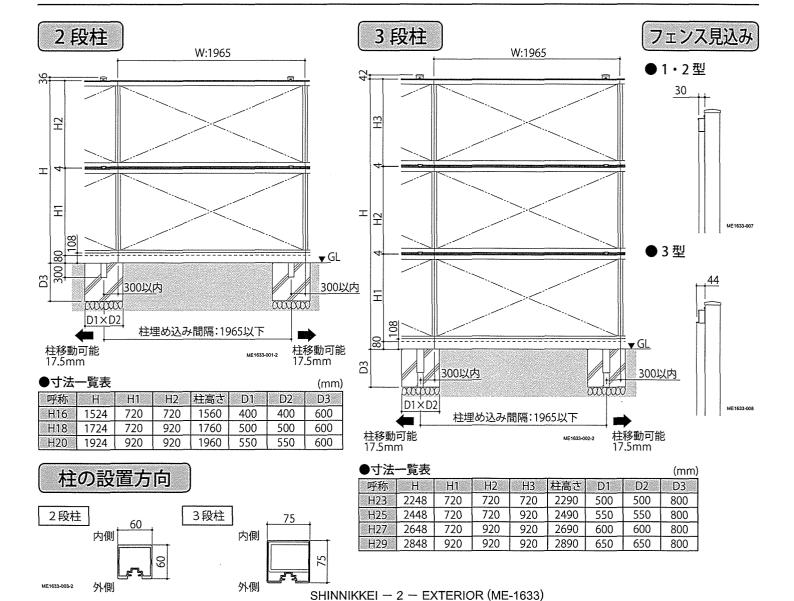
●別売品

※表内の()は個数を表しています。

梱台	2名称	梱包内容
	1型	セット部品 (1)
端部カバー	2 型	グレチャン (1)・セット部品 (1)
	3 型	セット部品 (1)
連結部品		ジョイントスリーブ (2)・φ4×10トラスタッピン1種 (4)

納まり図

- ●施工前に確認してください。
- 1・2型と3型で、フェンスの見込み寸法が異なります。



施工前の確認

●施工前に確認してください。

フェンス本体について

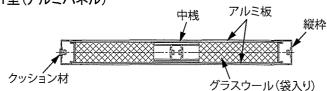


●フェンス本体には、あらかじめ片側の縦枠 にクッション材が貼付いています。

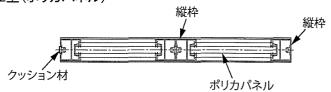
●フェンス本体には表裏はありますが、上下 はありません。向きを変える場合は、クッ ション材の位置に注意し、上下を入替えて 使用してください。

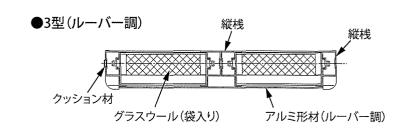
フェンス横断面図

●1型(アルミパネル)



●2型(ポリカパネル)





フェンスの連結について



- ●フェンスを連結する場合は、下図を参照し、 クッション材のある側を連結側・コーナー 継手側として使用してください。
- ●単体で使用する場合は、クッション材をは がしてください。

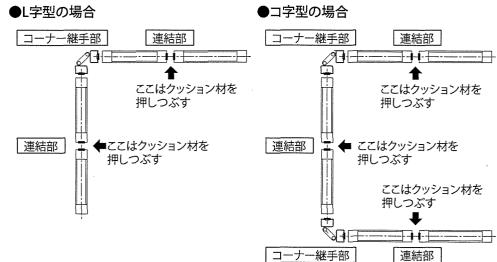




●単体の場合



■:クッション材位置



ME1633-005-1

1

柱の設置

- ●柱の設置については、「フェンス用多段柱(控え無し)」の取付 説明書 [ME-2023] を参照してください。
- ①「フェンス用多段柱(控え無し)」の取付説明書を参照し、柱を設置してください。

参照説明書:

フェンス用多段柱(控え無し)[ME-2023] 「1. 柱の設置」

● [ME-2023] で参照する手順

呼称	柱の設置手順	
H16		
H18	「2 段納まり(H2000 以下・木樹脂フェンス含む)」 と同様	
H20		
H23		
H25		
H27	「13段例まり(小倒胎ノエノ人呂む)」と回依	
H29	7	

2

フェンスの取付け

- ●「納まり図」で巾や高さ寸法を確認してください。
- ●「フェンス用多段柱(控え無し)」の取付説明書 [ME-2023] を合わせて参照してください。

2-1 直線部の取付け

①フェンス直線部は、「フェンス用多段柱(控え無し)」 の取付説明書を参照して施工してください。

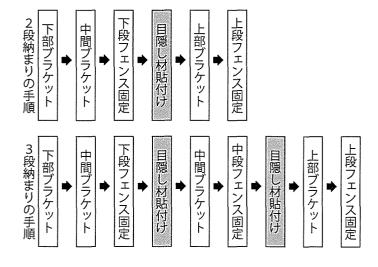


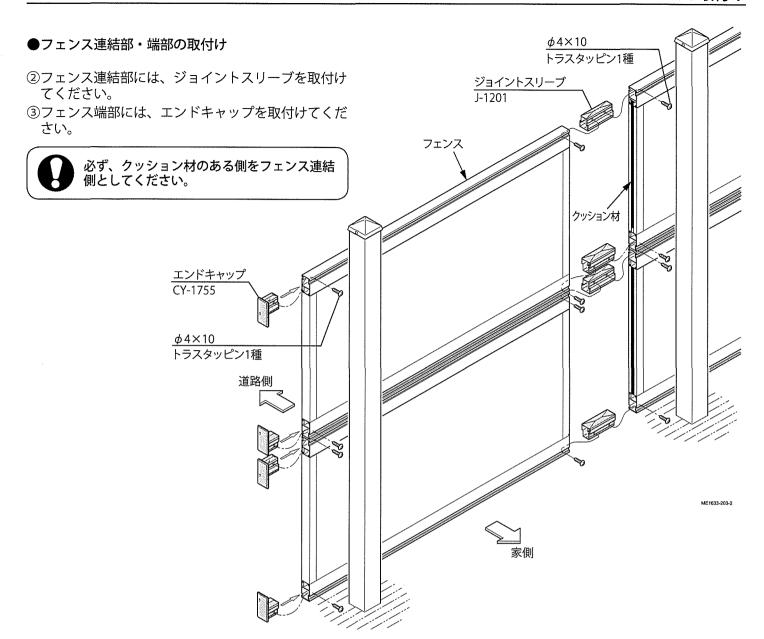
参照説明書:

フェンス用多段柱(控え無し)[ME-2023] 「2. フェンスの取付け」

- ※<u>フェンス連結部</u>は、次ページの図を参照して、ジョイントスリーブを取付けてください。
- ※<u>フェンス端部</u>は、次ページの図を参照して、エンド キャップを取付けてください。

●基本的な取付けの流れ([ME-2023]を参照)





2-2 コーナー部の取付け

①「目隠しコーナー継手」の取付説明書を参照し、コーナー継手を取付けてください。

※コーナー部は柱2本建てとしてください。



参照説明書:

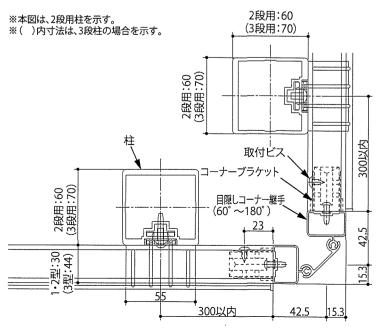
目隠しコーナー継手 [ME-2029]



柱をコーナー部より 300mm 以内に設置して ください。

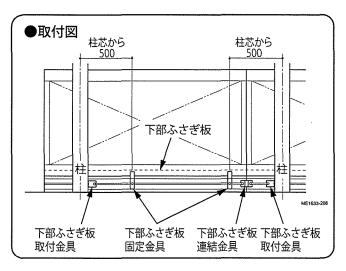


- ●施工可能範囲:60°~180°
- ●取付ビス: ϕ 4 × 10 トラスタッピン 1 種 ※施工角度によっては取付けにくくなるため、 注意してください。



ME1633-210-2

2-3 下部ふさぎ板の取付け

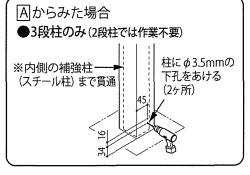


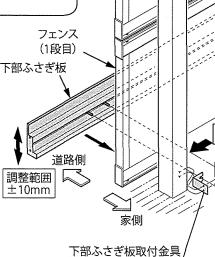
- ①下部ふさぎ板の溝に、六角ボルトを必要な個数スライドさせて挿入してください。
- ②下部ふさぎ板の両端部に、下部ふさぎ材エンド キャップを取付けてください。
- ※必ず、連結側にもエンドキャップを取付けてください。

③フェンス(1段目)の下側に下部ふさぎ板をあてがい、 下部ふさぎ板取付金具・下部ふさぎ板固定金具を使 用し、フェンスを挟み込むように固定してください。



- ●下部ふさぎ板取付金具用固定ビスは、2段 柱・3段柱で異なりますので注意してくだ さい。
- ◆ 3 段柱の場合は、柱に φ 3.5mm の下孔をあけてください。
- ④フェンスを連結する場合は、下部ふ さぎ材連結金具を取付けてください。





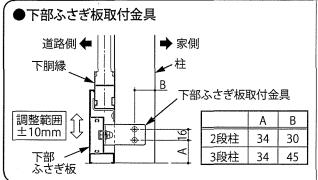
EB-2230

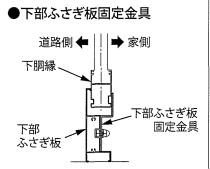
必要な個数 挿入する 下部ふさぎ材エンドキャップ CY-2018

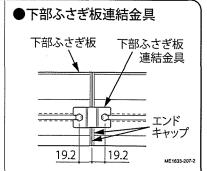
下部ふさぎ板

<u>M6×14</u> 六角ボルト

■取付部詳細図







●2段柱の場合: φ4×19セルフドリリングビス

●3段柱の場合: φ4×8トラスタッピン3種 ※3段柱の場合は、内側の補強柱(スチール柱)

まで ϕ 3.5mmの下孔をあける

下部ふさぎ板連結金具

J-1240

下部ふさぎ板固定金具

EB-2255

. @@

M6袋ナット M6用平座金

M6用バネ座金

@@_©

3

フェンスの切詰め

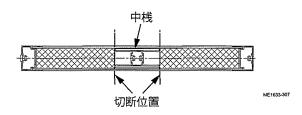
●現場の状況に応じて、フェンスの切詰めを行う場合に参照してください。

フェンスの切詰めについて

※フェンスは、必要に応じて長さを切詰めて使用する ことができます。

●1型(アルミパネル)の場合

※任意の長さで切断できますが、中桟を避けて切断してください。

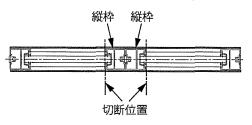


グラスウールの切詰めについて

※1型(アルミパネル)および3型(ルーバー調)は、 パネル内部にグラスウールを使用しています。切詰 める場合は下記の要領で作業を行ってください。

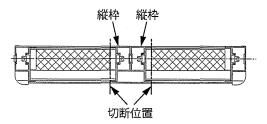
●2型(ポリカパネル)の場合

※任意の長さで切断できますが、縦枠を避けて切断してください。



●3型(ルーバー調)の場合

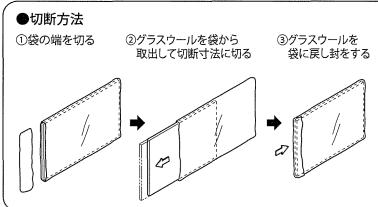
※任意の長さで切断できますが、縦枠を避けて切断してください。



ME1633-308

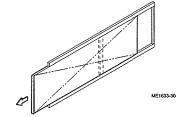
⚠注意

- ●グラスウールにはガラス繊維が含まれています。グラスウールは皮膚に炎症等は起こしませんが、加工および施工作業を行う場合は、皮膚をガードする手袋や長袖の着衣および、保護メガネや保護マスクを使用してください。
- ●グラスウールの切断加工には、粉じん発生の少ないカッターナイフ等の手動工具を使用し、電動工具は使用しないでください。

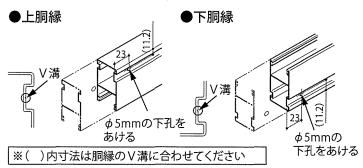


3-1 上・下胴縁の切詰め

①上下胴縁は片側端部をかしめています。左右どちら か抜ける方向にスライドさせ、取外してください。



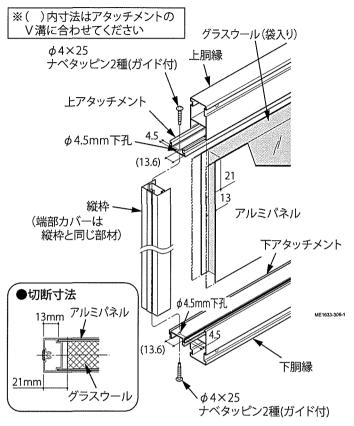
- ②上下胴縁・上下アタッチメントを任意の寸法で切詰 めてください。
- ※3型の場合は、上下アタッチメントを上下胴縁より -5mm で切断してください。



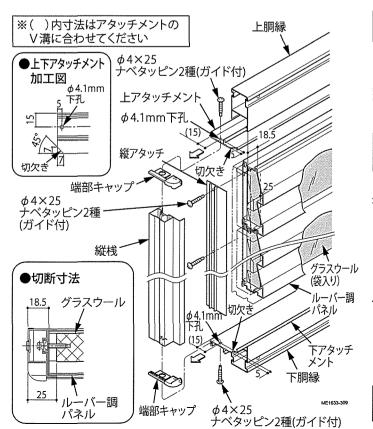
ME1633-302

3-2 フェンスの切詰め

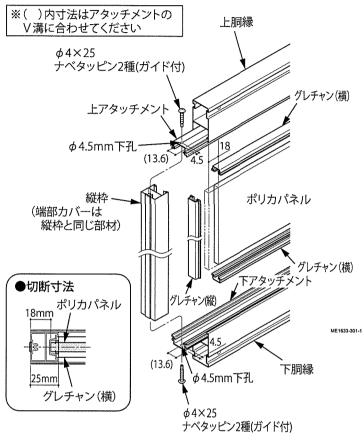
- ①上下アタッチメントに下孔をあけてください。
- ②パネルを指定の寸法で切断してください。
- ③グラスウール、グレチャン(横)など、指定の寸法で切断してください。
- ④再度、フェンスを組立ててください。
- ●1型(アルミパネル)の場合



● 3 型 (ルーバー調) の場合



● 2 型(ポリカパネル)の場合





ビスを締付け過ぎないようにしてください。

※締付け過ぎると、アタッチメントの変形の原因になります。



グラスウールの切断方法は、前ページの「グラスウー ルの切詰めについて」を参照してください。



<u>1 枚のフェンスを切断し 2 枚にして使用する場合</u>は、 フェンスの切断面に端部カバー(別売品)を取付け てください。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

- ●「取扱説明書」に基づき(同梱されているもののみ)商品の 使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に 説明してください。
- ●この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

(1) 新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室

<u>ර</u> 0120-37-2534

新日軽インターネットホームページ http://www.shinnikkei.co.jp